

デイリーレポート

船長署名



船名	大島丸	情報発信日時	2025年1月8日12時0分			
現在位置	航海中	時 分	概位			
	<Lat. - N/S Long. - E/W>					
	停泊中	12時00分	概位	京浜港東京区月島ふ頭F5桟橋		
	<Lat. 35° - 39.1 N/S Long. 139° - 46.0 E/W>					
	錨泊中	時 分	概位			
	<Lat. - N/S Long. - E/W>					
操業中	時 分	概位				
	<Lat. - N/S Long. - E/W>					
観測中	時 分	概位				
	<Lat. - N/S Long. - E/W>					
本船状況 気象海象	針路：	- 度	船速：	- kt	天候：	b
	風向：	SW	風速：	3.0 m/s	視界：	7 溼
	波高：	0.1 m	風浪階級：	1	うねり階級：	0
乗船者 状況	乗組員	現在員： 18 名	健康状態：	良好	不良	
	摘要：					
	生徒	現在員： 13 名	健康状態：	良好	不良	
	摘要：					
	指導教官	現在員： 2 名	健康状態：	良好	不良	
摘要：						
支援員	現在員： 1 名	健康状態：	良好	不良		
摘要：						
○本船動静						
1月8日09時00分 始業式開催						
○予定変更理由						
Nil						
【学校側コメント】						
<p>本日、08時30分に実習生13名、無事に再乗船しました。先月24日に休暇上陸以来、2週間ぶりの乗船です。都内・大島ではこの時期、インフルエンザが蔓延しており、病院に行っても特効薬タミフルが不足しているほどの流行です。13名の健康状態がどうであるのか？と一番の懸案でしたが、幸いにも休暇上陸中に罹患した者もなく、13名全員が元気に再乗船したことは何よりでした。</p> <p>09時に船上にて始業式を行い、その後は、予定されていた実習項目をこなして行く…残り僅かな乗船実習を悔いのないように行う！一人一人が気持ちを新たにして、目的意識をしっかりと持って臨むよう教官から訓示を受けてのスタートです。</p> <p>明日の出港に先立ち、まずは船長の講義がありました。次いで航海士からの講話、明日からの航海は、沿岸を少し離れて事情の許す限り沖合を航行します。陸地から離れて航海する時の船位決定方法は？太陽高度を測定して船位を出す方法は？リアルタイムで船位を出せるGPS装置を使用するだけでなく、古典的とも云える天体観測での船位決定は帆船時代から続く船乗りの基本でした。この一端を垣間見て知ることが出来れば船舶系実習生の将来に何らかの形で役立つものと思っています。江戸時代末期、サンフランシスコまで航海した咸臨丸には太陽高度を測定して船位を求める日本人「航海長」が乗船していました。アドバイザーとして乗船していた外国人航海士とその技を競い合ったとも言われています。</p> <p>今やコンピューター制御で接岸・離岸出来る時代になりましたが、石垣島往復航海では先人の思いをそれぞれが経験出来ることを好機と捉えて勉強して欲しいと思っています。</p>						